

2020 年雨季の活動成果

2020 年 5 月から 10 月の雨季におけるプロジェクトの活動の成果がまとめられ、2 月の第 8 回プロジェクト運営委員会 (PMU) に報告されました。今回は、主な活動状況や成果について報告します。

第 8 回 PMU 会議



灌漑/水利組織強化分野

1) 郡職員の技術向上

- ・灌漑マップ作成技術、測量技術、GPS による圃場面積測定技術、灌漑水量の測定技術など



研修による郡職員の技術向上

2) 水利組織の会計指導

- ・灌漑ポンプ電気代の支払いは 100%を達成 (=未納なし)
- ・水利費徴収率は 98%に向上

3) 先進水利組織による他対象地区の巡回と指導

4) 水利組織定例会と役員選挙の実施

5) 各対象地区の乾季配水計画の策定



役員選挙の実施

農業技術(稲作)分野

1) 種子・肥料貸付事業

- ・対象地区は 7 地区に拡大
- ・参加者は 368 農家(これまでの累計で 961 農家に)
- ・3 地区で約 20%の増収(2017 年雨季との比較)
- ・種子・肥料代金の回収は 92%、回収遅れの問題あり



貸付事業への参加農家増え、収量も増加

2) 郡職員の技術向上

- ・自然由来農薬による害虫防除、収量調査の方法
- ・稲作指導に関する想定問答集の作成

3) 種子生産グループの育成

- ・ターパントン郡における種子生産指導



種子生産圃場

マーケティング/園芸栽培分野

1) 農家の技術と販売力の向上

- ・堆肥作り、自然由来の忌避剤や活性剤の作成、栽培における基本的技術など
- ・対象地区の約 10%の農家がアグリビジネスの活動に参加した
- ・前年と比較ができる 4 地区のうち 3 地区で平均収入が増加 (2019 年雨季との比較)
- ・雨よけハウスを 69 棟新設、通算で 143 棟に
- ・農家は収穫後、雨よけハウスの資材費の 50%を返却し、これを基に農家グループ基金を設立



直売所も各地に開設

2) 販売促進

- ・トウガラシ、ミント、ナスの他県の加工業者への試験的販売
- ・サツマイモの栽培と販売の奨励



加工業者へも試験的に販売

モニタリング・評価分野

郡におけるモニタリング班の設置

- ・郡計画投資事務所、郡農林事務所の協働チーム
- ・8 郡への説明がなされ、各郡でメンバー選定中



ソナブリ郡における状況聴き取り

新専門家紹介 - 平林専門家(地方行政/水管理)



郡職員に GPS の使い方を指導する平林専門家(右から 2 人目)

灌漑施設の整備や各ほ場への適切な配水は関係者の連携と協力が不可欠です。行政は財政面・技術面の支援、水利組織は灌漑施設の適切な運営・管理、各農家は配水計画の遵守など異なる役割があるため、それぞれが適切な行動ができるような関係者の能力向上に努めたいと思います。

また、参加型農業の振興には地方行政の部局間の連携が必要です。その中核となる参加型農業推進委員会(PAPC)の運営や、モニタリング・評価体制の強化にも力を入れていきます。